

## 会 議 録

会議の名称	令和3年度第2回本庄市介護保険運営協議会
開催日時	令和4年2月3日(木) 午前・ <span style="border: 1px solid black;">午後</span> 1時30分から 午前・ <span style="border: 1px solid black;">午後</span> 2時20分まで
開催場所	本庄市役所 6階 大会議室
出席者	運営協議会：清水委員、境野委員、萩原委員、茂木委員、高橋委員、菌部委員、竹内委員、太田委員、山下部委員、金井委員、山形委員、五十嵐委員、平木委員 事務局：原福祉部長 介護保険課：武政課長、土屋課長補佐、田畑課長補佐、野本主査、小山主査
欠席者	門倉委員、須藤委員
議題 (次第)	1 開会 2 会長あいさつ 3 議題 報告事項 (1) 地域密着型サービス事業者公募について (2) 地域密着型通所介護の指定同意に関する協定書締結について (3) 本庄市介護保険事業概要について (4) 地域密着型サービスについて (5) 地域包括ケア「見える化」システムを用いた地域分析について 4 その他 5 閉会
配付資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次第</li> <li>・ 資料1-1 地域密着型サービス事業者公募について</li> <li>・ 資料1-2 令和3年度地域密着型サービス事業者募集要領</li> <li>・ 資料1-3 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護(ユニット型)事業者募集要領</li> <li>・ 資料2 地域密着型通所介護の指定同意に関する協定書</li> <li>・ 資料3 令和2年度介護保険事業概要</li> <li>・ 資料4-1 地域密着型サービス事業所指定・更新・廃止状況</li> <li>・ 資料4-2 (修正版) 地域密着型サービス利用状況一覧</li> <li>・ 資料5-1 介護保険事業計画作成のための地域分析・検討結果記入シート</li> <li>・ 資料5-2 地域包括ケア「見える化」システムを用いた地域分析</li> <li>・ 資料6 本庄市高齢者福祉計画・介護保険事業計画(計画期間変遷)</li> <li>・ 資料7 市町村保険者機能強化推進交付金及び介護保険者努力支援交付金の集計結果</li> </ul>
主管課	福祉部介護保険課

会議の経過	
発言者	発言内容・決定事項等
司会	<p><b>1 開会</b></p> <p>ただいまより令和3年度第2回本庄市介護保険運営協議会を始めさせていただきます。本日の司会進行を務めさせていただきます介護保険課の土屋と申します。よろしくお願いいたします。</p> <p>開会に先立ちまして、新委員をご紹介させていただきます。名簿をご覧ください。第1号委員の自治会代表として選出されておりました、四季の里自治会長の早川勲委員と田端自治会長の荻野和弘委員が退任され、新たに後任として、滝瀬自治会長の境野和男委員、太駄中自治会長の萩原輝幸委員が推薦されました。</p> <p>自己紹介を兼ねて、一言ずつお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。まず、境野委員からよろしくお願いいたします。</p>
委員	皆様こんにちは。滝瀬自治会長の境野といいます。自分は介護のことはよく分かりませんが、よろしくお願いいたします。
司会	ありがとうございました。続きまして、萩原委員よろしくお願いいたします。
委員	太駄中自治会長の萩原輝幸です。介護は母がお世話になったことで多少は知っていると思いますので、よろしくお願いいたします。
司会	<p><b>2 会長あいさつ</b></p> <p>ありがとうございました。</p> <p>それでは開会にあたりまして、高橋会長からご挨拶をお願いいたします。</p>
会長	<p>皆様こんにちは。お忙しいところご出席ありがとうございます。また新たに委員になられた2名の方々は今回初めてということでございますので、どうぞよろしくお願いいたしますと思います。</p> <p>世はまさにコロナの第6波の真最中でございまして、今医療の状況は非常に逼迫しております、1日だいたい20人位ですけれども患者さんが出ております。今日50人出たという話がありましたが、どうもシステム入力の違いでまとまって入ってきたということのようです。実際は毎日同じような数が出ているという状況です。まだピークを迎えておりません。まだまだこれから増えるのではと思われます。3月になれば山場を迎えてくるのではないかという見方をしているお医者さんもあります。</p> <p>いつも我々がやるべきことは、日々の診療もですが、3回目のワクチンをいかに早くできるだけ多くの人に打つということを一生懸命やっています。市とは、3回目については前倒しで打っていこうということを毎日話し合っています。国のほうも、2回目から8ヶ月となっていたものを、7ヶ月になって、今度は6ヶ月経てば打てると変えてきています。打てることとなり病院には薬もある、しかしながら接種券がまだ届かない。接種券がないと打て</p>

	<p>ないことになっていますから、いかにして早く配付するかということにかかっています。健康推進課では一生懸命やっておりますが、早くそれが実を結んで接種が実行できればよいと思っております。</p> <p>介護においては、問題点を両方の面から見なくてははいけません。介護をされる側は、感染が起こってしまうと施設内感染が非常に早く広まってしまいます。逃げ場がないので院内感染、施設内感染というのは非常に大変なことです。また、介護をする側が感染者、濃厚接触者になると働き手がなくなってしまいます。これは大変なことです。現状色々な問題が介護にはありますが、まずは介護の世界でもコロナとの闘いをなんとか乗り越えていかなければいけないというのが現状だと思います。</p> <p>それでは今日は第2回ということでございますので、たくさん議題がございますので、どうぞ最後までよろしくご協力をお願いします。</p>
司会	<p>ありがとうございました。</p> <p>議題に入ります前に、本日の資料の確認をさせていただきます。 (配布資料確認)</p> <p>不足のものがございましたら、お申し付けください。 よろしいでしょうか。</p>
司会	<p>それでは、本日2名の委員の方が欠席でございますのでご報告いたします。</p> <p>本庄市介護保険運営協議会委員の定数につきましては、本庄市介護保険条例第14条第1項により15名となっております。本日の出席委員は13名ということでございますので2分の1以上に達しております。条例第16条第2項の規定に基づき、本日の会議は成立しておりますことをご報告申し上げます。</p> <p>それでは、議題に入ります。</p> <p>議長は、介護保険条例第16条第1項の規定に従い、会長をお願いいたします。</p>
会長	<p><b>3 議題</b></p> <p>欠席はどなたとどなたですか。</p>
司会	<p>事前にご連絡いただいておりました、第4号委員、本庄市老人クラブ連合会の須藤委員、それから、今現在お見えになっていない第1号委員の門倉委員です。</p>
会長	<p>はい、わかりました。</p>

様 式

会長	<p>それでは議事の進行につきまして、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。</p> <p>まず先に、議事録署名人の指名を行いたいと思います。本日は名簿順によりまして、境野和男委員と萩原輝幸委員に議事録署名人をお願いしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、報告事項（１）地域密着型サービス事業者公募について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	（事務局説明）資料 1-1、1-2、1-3
会長	<p>ただいまの報告につきまして、何かご質問、ご意見ございますでしょうか。</p> <p>令和３年度は応募がなかったということですね。</p> <p>それでは、特に無いようでしたら、次に移りたいと思いますがよろしいですか。それでは報告事項（２）の地域密着型通所介護の指定同意に関する協定書締結について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	（事務局説明）資料 2
会長	<p>今の報告についての何かご質問等ございますか。</p> <p>質問が無いようでしたら、次に、報告事項（３）本庄市介護保険事業概要について、どうぞ説明してください。</p>
事務局	（事務局説明）資料 3
会長	<p>これは令和２年度ということですか。令和３年度につきましては年度末ということになるとは思いますが、できるだけ早い時期に概要を出せるように努力してください。</p> <p>何かご質問ございますか。よろしいですか。</p> <p>それでは無いようですので、報告事項の（４）に入ります。地域密着型サービスについて説明をお願いします。</p>
事務局	（事務局説明）資 4-1、4-2（修正版）
会長	<p>この資料 4-1 と 4-2 の修正版について、何かご質問はありますか。よろしいですか。</p> <p>はい、それでは次にまいります。次は報告事項（５）になります。地域包括ケア「見える化」システムを用いた地域分析について、説明をお願いします。</p>
事務局	（事務局説明）資料 5 - 1、5 - 2
会長	「見える化」システムというのは、一言でいうとどういうシステムなのか、委員の方々に口語で分かりやすく説明をお願いします。
事務局	<p>「見える化」システムの説明をさせていただきます。</p> <p>保険者は被保険者が利用した介護保険サービス等のデータを毎月報告しております。介護保険に関連する情報などが提供されているシステムになっております。全国のデータが１つのシステムに集約されることによって、他</p>

	の保険者の状況等を見ながら政策に活用してくださいという目的で用意されているシステムととらえております。
会長	ざっくりと言って、比較がしやすくなるということですね。 何かご質問はございますか。よろしいですかね。 報告事項はこれで終了ということによろしいですか。
事務局	はい。
会長	あとは何かその他にご意見がある方はいらっしゃいますか。今日はあまりご意見が出ていないですね。どうぞご発言いただきたいと思います。 〇〇委員さん、何かありますか。
委員	公募の方は今後も継続されるということによろしいのでしょうか。
事務局	定期巡回、それから小規模多機能については来年度も公募の手続きを進めたいと考えております。
委員	ありがとうございます。
会長	他は何かありませんか。 〇〇委員さん、何かありますか。
委員	私どもも、地域密着型特養の検討を行いました。昨今の人件費並びに紹介業者に頼むと紹介料が30%必要なこともあり、今は介護職員の求人というのは紹介から入ってくるのが主流になっています。1人介護福祉士を雇うと事務費が1人100万円ずつ上積みになるという状況で、新たに雇うとかなりの運転資金が必要となると想定されます。 また、法人の所在地は今井ですので、東地区で計画となりますと土地を用意しないといけないこととなり、そのあたりが難しいのかなというのがあります。 それと、地域密着型の定期巡回の訪問介護看護についても、先ほどお話したとおり、職員の確保、1番それがネックだと思っています。訪問介護の事業収益というのはほとんどであればいい方で、うちの法人であっても年間数百万マイナスになってきてしまっているのが現状です。 その上で事業を拡大するというのは今の段階では難しい現状かなというのが現場の声であります。以上です。
会長	まさに、日本中の縮図みたいなものなのです。どこでも同じで人が足りなくなってきた。特に今コロナ禍で、ますます人を集めにくくなっているということがあります。なので新しい事業をするのはなかなかうまくいかないのではないか、そこをどうするかということのをさらに行政側というか事務局は検討することが必要かなと思います。 何か他にございますか。副会長は何かございますか。
副会長	先ほども出ましたけれども、本当に介護人材の確保というのがすごく大事なかなと思っております。国の施策ということもありまして、処遇改善の方は

	やはり国ともまた県とも連携をしていかななくてはいけないのかなと思います。また、市としてできることは何があるかということもありますけれども、しっかりと市として県や国に要請をしていただくという、介護人材を確保するための要請をしていただくということがすごく大事ではないかなと思っております。以上です。
会長	ありがとうございました。それでは、他にないようでしたらこれで本日の議題については終了とさせていただきます。この後の進行は事務局の方にお返ししますのでよろしくをお願いします。 本日は議事進行へのご協力ありがとうございました。
司会	<b>4 その他</b> ありがとうございました。貴重なご意見をいただき大変参考になりましたので、引き続き検討の方をしていきたいと思えます。 それでは、次第4「その他」でございますが、委員の方から何かございますでしょうか。 もし無いようでしたら、事務局の方から冒頭の資料確認の際に触れさせていただきました、まず資料6についてご説明させていただきます。
事務局	(事務局説明) 資料6
会長	この間私からお願いしていたことですが、こうやって目に見える形にしてもらうと、今回特に新しく委員さんも代わられたこともありますし分かりやすくていいですね。8とか9という言葉がでてきたとしてもなかなか数字だけでは分かりませんので、どういう位置づけか一目瞭然で、これはご苦労様でございました。
司会	続きまして、事務局より資料7についてご説明させていただきます。
事務局	(事務局説明) 資料7
司会	追加の資料についての説明は以上になります。この点について、何か委員の皆様からご質問等があれば承りたいと思えますがいかがでしょうか。
会長	いいですか。順位についてホームページで公表する、非常にいいことだと思います。併せて、介護保険の中の認定審査会の事業について、その審査に係る時間・日数に関して、実は日本一であるともいえ、これはまさに埼玉県の中でも突出した位置付けです。毎年集計され今年はまだ分かりませんが、過去にはそのようなこともあったのでぜひそのことも介護保険の一環として公表してよいものであれば公表を検討してもいいのではないかと思います。
司会	はい。その辺を確認して進めていきたいと思えますのでよろしくをお願いします。 今後の予定といたしますか、来年度の運営協議会の開催予定について、簡単にご連絡させていただきたいと思えます。来年度第1回につきましては、日付をもう設定させていただいております。令和4年5月24日(火)にこの

	<p>会場で13時30分から予定させていただいておりますので、よろしくお願いいたします。それから来年度から次期計画の策定作業に入ります。今年度は2回だったのですが、来年度は第2回を11月の初旬、第3回を令和5年の2月中旬に開催したいと考えております。</p> <p>それでは全体をとおして何かございますでしょうか。よろしいでしょうか。特に無いようでございますので、これで本日の日程はすべて終了いたしました。</p> <p>最後に閉会のあいさつを清水副会長よりお願いしたいと思いますのでよろしくお願いいたします。</p>
<p>副会長</p>	<p><b>5 閉会</b></p> <p>本日はお忙しい中、本庄市介護保険運営協議会にご参集いただきまして誠にありがとうございました。オミクロン株が猛威を振るう中でございますが、皆様にはどうぞお身体をご自愛の上ご活躍されますことをお祈り申し上げます、閉会のご挨拶とさせていただきます。お疲れさまでございました。</p>
<p>司会</p>	<p>どうもありがとうございました。皆様大変お疲れ様でございました。</p>